

全
て
の
教
科
に
必
要
な
力

語彙 文法 論理 を鍛える



語彙・文法・論理力を鍛える



新国語講座

文章を正しく 読めていますか？

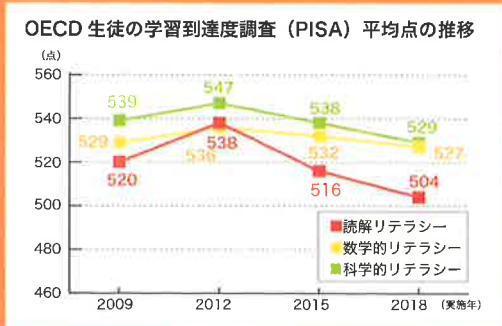


- ☑ 国語は日本語だから大丈夫だと思っている
- ☑ 読書をする習慣がありません
- ☑ 算数・数学の文章問題が苦手
- ☑ 選択問題でケアレスミスが多い
- ☑ スマホで“流し読み”をすることに慣れている

それ、文章を正しく読めていないかもしれません。

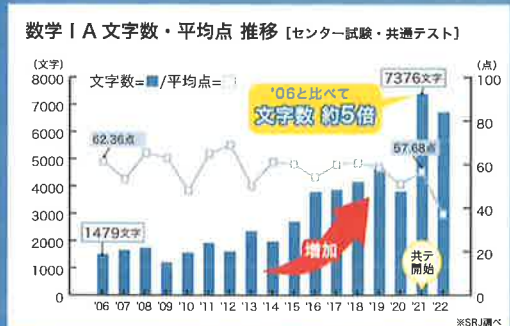
日本人の読解力が年々低下

2018年に実施された調査では、読解力に対する課題が見えています。子どもたちの国語力に関して、教育現場でも英語や数学に比べて優先順位が低い等、様々な課題があります。



国語以外でも読解力が問われる

大学入学共通テストでは、国語だけでなく、算数や社会でも長文や図表の読解が多く出題されています。全国の高校入試でもメモ形式やレポート形式・会話形式の出題方式が増える等影響が見られます。



読み方がわかれば、難しくない！
読解力問題に挑戦！

中学生62.1%
高校生35.4%が
間違えた問題！

以下の文を読みなさい。

Alexは男性にも女性にも使われる名前^{せい}で、女性の名Alexandra^{アレクサンドラ}の愛称^{あいしょう}であるが、男性の名Alexander^{アレクサンダー}の愛称でもある。

この文脈^{みやく}において、以下の文中の空欄^{らん}にあてはまる最も^{もっと}適当^{てき}なものを選択肢^{せんたくし}のうちから1つ^{えら}選びなさい。

Alexandraの愛称は()である。

- ①Alex ②Alexander ③男性 ④女性

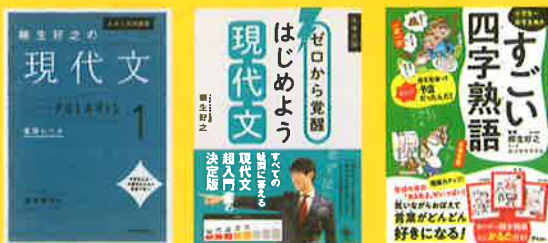
「AI vs. 教科書が読めない子どもたち」 新井紀子著 東洋経済新報社

[ポイント] この問題は、「係り受け」という「何が-どうした」という主語・述語や修飾語・被修飾語の関係が正しく読みとれるかを試す問題です。主語・述語、修飾語・被修飾語の関係を明確にし、読むことで、簡単に解くことができます。こたえは ①Alex です。

現代文講師 柳生好之先生 監修



早稲田大学第一文学部総合人文学科日本文学専修卒業。
リクルート「スタディサプリ」現代文講師。難関大受験専門塾「現論会」代表。東進ハイスクールなど大手予備校勤務やZ会東大京大コース問題制作を経て、リクルート「スタディサプリ」に参加。東大・京大・早大・難関国公立・私立大・共通テストなどの受験対策講座を多数担当している。



国語力は文部科学省も提唱している通り、
全ての教科に必要な力です。

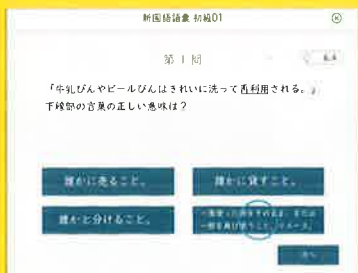
国語力は様々な定義があると思いますが、
分解すれば読解力がまず必要です。

いろんな科目をやる前に読解力を上げておいて、
それをもとにあらゆる科目を学習すると
効率良く学ぶこともできます。

読解力がある生徒が成績が伸びるのは、
参考書や教科書を吸収するスピードが速いためです。
新国語講座で読解に必要な語彙、文法、論理力を鍛えて
読解力を身につけましょう！

楽しく続けられるゲーミフィケーション

トレーニングに能動的に取り組み、楽しみながら続けられる仕組みとして、達成感を感じる演出や効果音等の「ゲーミフィケーション」の要素を取り入れています。



称賛演出

丸印や効果音で正解であることを伝えます。



知恵の実をゲット

単元を進めると知恵の実を獲得でき、背景の木に実ります。



アバターを着せ替え

仮想通貨で、アバターのアイテムを購入・着せ替えできます。

【問題開発／監修】

一般社団法人 日本速脳速読協会
www.sokunousokudoku.net

読解力に必要な、 3つの要素を鍛える

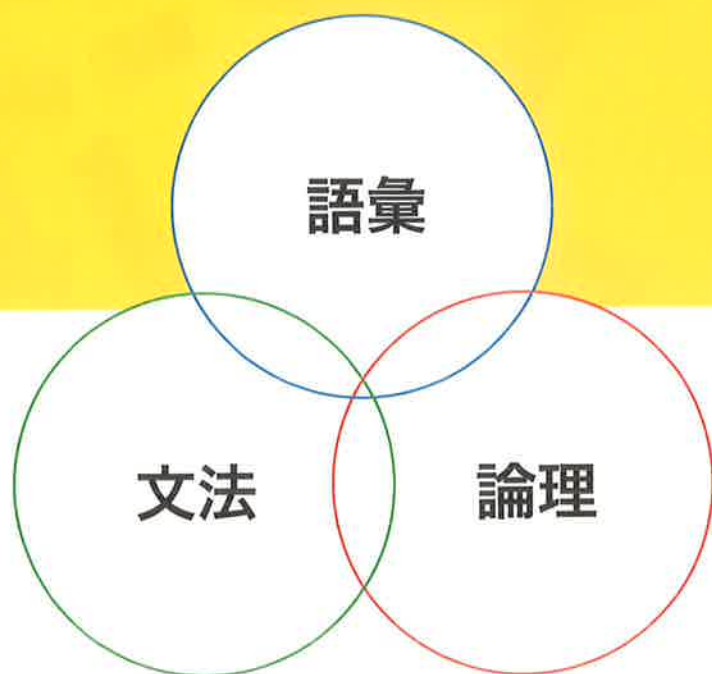
国語力を分解すると、大きく2つに分けられます。それは、読解力と話す・書くなどの表現力です。

新国語講座では、国語力の中でも「読解力育成」に焦点を絞り、

「語彙力」・「文法力」・「論理力」をそれぞれ鍛えます。

「読解力育成」を通して身につく3つの力は、学習や入試だけでなく、将来にも活かせる力です。

学習や入試だけでなく、社会に出てからも必須の力を身につけよう！



見える化

自分の伸ばすべき基礎的読解力を知ることができる

問題の正答率に応じて、基礎的読解力のスキルをチャートで表示。

伸ばす必要がある基礎的読解力を知ることによって、普段のトレーニングに取り組む意識を高めます。



▲ノーマル UI



▲アカデミック UI

語彙

入試、学習でよく使われる累計5,000語を学習

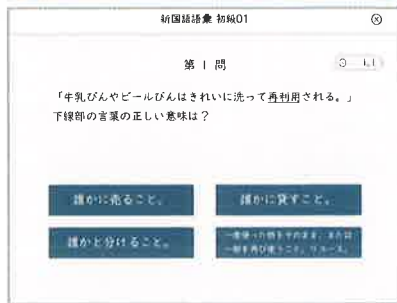
テスト・入試でよく使われる語彙に絞り、Gakken各書籍より、小学生1,200語、中学生1,800語、高校生2,000語、累計5,000語の学習をします。

語彙一覧



級に応じて1単元につき12~20問、語彙の学習を実施。例文も搭載しているので、実戦的な活用についても学習可能。

問題



一問一答形式で学習した語彙の理解度を確認。間違えた語彙は、繰り返し問題を解き、定着を図る。

語彙学習帳でも学習可



語彙学習帳(別途購入いただけます)を活用し、トレーニング以外の時間でも語彙の学習・定着に取り組める。

文法

読解力向上につながる文法を学習

文の組み立てや指示語、接続表現など基礎的読解力向上に繋がる文法を主にピックアップ。さらに、言葉の知識も学習します。

一問一答だから
楽しく取り組める!

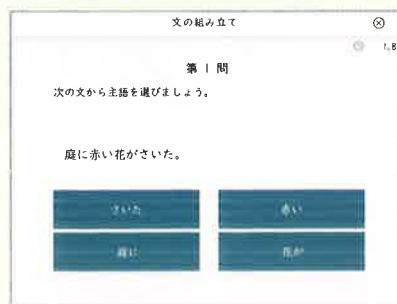


単元一覧



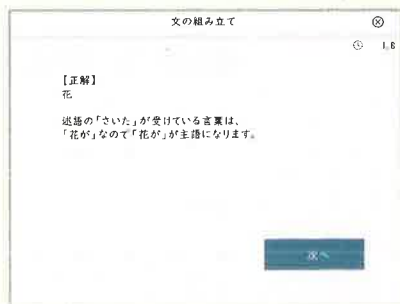
1レベル48単元を搭載。各学年ごとの進度に合わせて鍛える。

問題



一問一答形式で、演習問題を実施。間違えた場合、正答がわかる示唆が表示される。

文法解説



学習の理解を深めるため、必要に応じて解説文を掲載。

論理

基礎的な読解力を 6つのカテゴリに分けてトレーニング

基礎的読解力を6つのカテゴリ(「係り受け」「指示語・照応」「同義文」「定義と具体例」「推理・推論」「図表の読解」)に分けて、構造的に読み解く力を鍛えます。

解説動画で
読解のコツが分かる!



① 係り受け

何がどうした?



② 指示語・照応

あれ?これ?
それ?どれ?



③ 同義文

同じ?
ちがう?



④ 定義と具体例

これって、
ありえる?



⑤ 推理・推論

書かれていない
こともわかるの?



⑥ 図表の読解

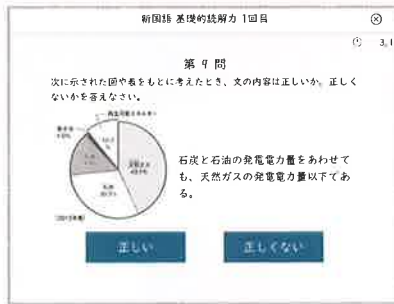
図や表のどこを
見ればいい?



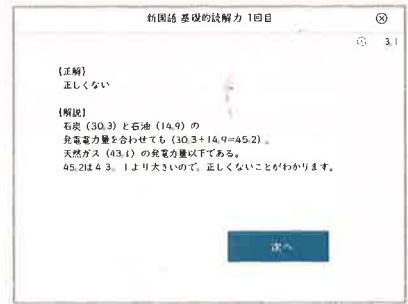
解説動画



問題



問題解説



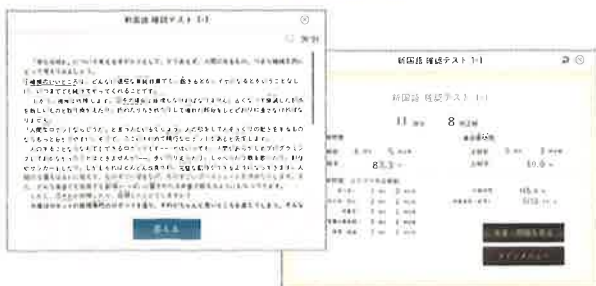
基礎的読解力6つのカテゴリそれぞれの問題を解くためのポイントを学ぶことができます。

基礎的読解力6つのカテゴリの問題演習を毎回のトレーニングで実施。各2問出題され、所要時間と正答率がわかる。

学習の理解を深めるため、必要に応じて解説文を掲載。なぜその解答になったのか、根拠を確認し理解を深める。

確認テスト

ステージごとに1回、文章問題に取り組みます。出題する問題には、基礎的読解力の要素が含まれており、トレーニングの実戦と課題の把握に繋がります。



課題強化

確認テストで間違えた問題の、基礎的読解力カテゴリを中心に取り組むトレーニング。入試対策に向けた取り組み等で活用できます。

